

31日間で小冊子を書いて現金化

**31日間で小冊子を書いて現金化トレーニング**  
8日目 -P. A. G. E. S. システムを用いた小冊子の書き方 -  
Part 3

## 重要なお知らせ

あなたがこのトレーニングコースを自己利用する以外、あなたにはいかなる権利もありません。あなたはこのレポートを無料配布・有償販売・会員制倶楽部への追加など一切できません。ありがとうございました。

あなたが31日間で小冊子を書いて現金化トレーニングを CONTENTS LAB メンバーエリア以外からダウンロードした場合、それは海賊版です。

## 31日間で小冊子を書いて現金化トレーニングは小林正寿とbrainers 有限会社の著作物として全世界的に保護された出版物です。

**ALL RIGHTS RESERVED.** 電子的、機械的、カメラによる複写、読み上げでの録音などいかなる形式をもってこのレポートの一部または全部を配布することは禁止します。レポートのコンテンツの引用をご希望の場合は書面で著者に対して許諾を得てください。

**免責事項／法律に関する告示:** この書籍でテーマに取り上げられた情報は出版された日付の時点での著者の見解です。著者は状況の変化に応じて、このレポートで表示した見解とは異なる新しい見解を表現する権利を有します。このレポートのテーマとして取り上げた事項に関し、適切且つ信頼に足る情報を提供することを意図して作成されていますが、いかなる誤り・不正確・不作為に対しても著者・出版元・アフィリエイト・リセラーは一切責任を負うものではありません。また、法律、その他の分野に関する専門的なアドバイスを与える事を保証するものではありません。著者・出版元・アフィリエイトパートナーは利益や特定の目的に対する適合性を保証するものではありません。このレポートの使用・適用によって生じたいかなる結果に対しても責任を負うものではありません。もし、法律、その他の分野で助けが必要な場合はその分野の専門家からサービスの提供を受けることを強く要請します。

**収益に関する免責事項:** 本製品はその可能性を正確に示すよう、あらゆる努力がなされています。このウェブサイトが提供する本書のテクニックとアイデアを利用して収益を上げることについては、何の保証もありません。本書またはページ内の事例は、収益を約束したり、保証したりするものではありません。収益の可能性は、本書、アイデア、およびテクニックに含まれる情報を使用する各個人に完全に依存するものです。お金持ちになれる仕組みであると明示するものではありません。実際の収益、あるいは実際の結果の例を生み出す権利は、要求に応じて確認することができます。サイトで主張している結果の獲得における成功のレベルは、記載したアイデアやテクニックに費やした時間、あなたの財政状態、知識、およびさまざまなスキルによって異なってきます。これらの要因は個人によって異なるため、成功、つまり収益のレベルは保証できるものではありません。またあなたのいかなる行為についても責任を負うものではありません。本書およびウェブサイトの資料には、将来的な出来事を期待させる、もしくは予想させる前向きな文章を含んだ情報が提示されている場合があります。これらの文章は、歴史的事実もしくは現在の事実と厳密に関連していないという事実によって確認することができます。これらについては、予想する、予測する、期待する、予想する、意図する、予定する、信じるなどの言葉やその他、潜在的収益または財務実績の説明に関連した類似する言葉を使用しています。本章内もしくは我々の販売資料に記載したありとあらゆる前向きな文章は、収益の可能性についての意見を明らかにすることを意図したものです。実際の結果の判断においては多くの要因が重要であり、我々もしくは他の誰かと類似した結果を得られることには何の保証もありません。我々の資料に記載されたアイデアやテクニックからどのような結果が得られるかについては、何ら保証をするものでもありません。

## 目次

目次 .....	3
P.A.G.E.S. システムを用いた小冊子の書き方 - PART 3 .....	4

## P.A.G.E.S. システムを用いた小冊子の書き方 - Part 3

では、はじめましょう！

P.A.G.E.S. システムの最後のステップを学んでいただきます。

**ステップ #5: 小冊子に手を入れて最後のブラッシュアップをする。** - あなたの小冊子を書きあげたら、最終調整を行うときです。わたしの経験からあなたの小冊子の最終仕上げには3つのポイントがあります。

**1.パッド(詰め物)** - あなたが書きあげた小冊子をざっと読みコンテンツで情報が不足している箇所を調べてください。

これは量が不足しているという意味ではなく提供している情報を理解するために説明は十分か否かという意味です。小冊子の中で説明が不足している箇所はありませんか？他の箇所に比べて著しく“弱い”箇所はありませんか？

あなたが読者に伝えたいポイントが理解されるか確認してください。必要であればポイントの事例をできるだけ具体的に複数追加することを検討してください。

必要に応じてヒントセクションを追加してください。インタビューの文字起こし・引用・リサーチ結果などを追加することも効果的です。さらに、そのポイントに関連

した情報を追加することで読者がコンテンツを理解する手助けとなります。

**2.ポリッシュ(磨き)** - あなたの小冊子の中で異なるフォントを使って見出しを目立つようにすることができます。

一般的に日本人は色を変えることでテキストを強調する傾向にありますが、英語圏ではフォントを変えることでテキストを強調するケースが多いようです。

勿論、色を変更したりボールド（太字）・イタリック（斜体）・アンダーライン（下線）などを使ってテキストの表現を広げることができます。

さらにブレットポイントに置き換えたりヘッダー・フッター・写真などを配置することもできます。あなたの小冊子のコンテンツと密接に関連する高品質な写真を配置することで読者を感嘆させることもできます。

**3.プルーフリード(校正)** - あなたの小冊子の最終仕上げは校正です。

小冊子全体を精読し誤字脱字確認・文法誤りを行ってください。可能であれば、小冊子を書いたあなた以外の人に小冊子全体を精読してもらうことであなたが見落とししたミスを発見することができます。

誰か他人に依頼できない場合には、あなた自身で声を出して読んでみてください。声に出すことで読むだけでは気付かなかったミスを発見することができます。

ただ、文法的に正しいという視点よりコンテンツの情報

価値がより高いということは忘れないでください。すなわち、情報価値の高いコンテンツが文法的に正しく記述されていれば最高だということです。

あなたが習得した“P.A.G.E.S.システム”は、あなたが実際に小冊子を書くとき必ず役立つ実証済みのシステムです。最後にもう一度おさらいしておきましょう：

**P** – プラン (PLAN) - アイディアをプレインストーミングしながらプランを練る。

**A** – アレンジ (ARRANGE) - あなたのアイディアを連続性またはシステマチックにアレンジする。

**G** – グロウ (GROW) - “空欄を埋める”方法でコンテンツを拡張する。

**E** – エクストラクト (EXTRACT) - 書きながら宣伝告知に使うためのブレットポイントを抽出する。

**S** – スムーズ (SMOOTH) - 小冊子に手を入れて最後のブラッシュアップをする。

**今日の宿題:** 3回のレッスンで学んだ“P.A.G.E.S.システム”を用いてあなたの小冊子を完成させてください。

次回は、あなたの小冊子をパッケージングする方法について学んでいただきます。